



「林踏み」

(2017・4・1)

## Index

- とびらの写真 (田んぼ) 1
- 巻頭言 「ちょこっと田んぼ始めました」 (横山恵子) 2
- APIS 報告 子育てサロンを終えて (後藤真幸) 2
- APIS 報告 関西CAP 連絡協議会に参加して (山田悦子) 3
- APIS 報告 かわち野福社会介護職員初任者研修に行く! (佐々木興子) 3
- APIS 報告 電話相談グループ研修「改正ストーカー規制法とは」 (梅谷布佐子) 4
- APIS 報告 大阪弁護士会「死刑制度を考える日」参加報告 (佐々木興子) 4
- 会員からの報告 法務局 人権擁護委員研修会を受講して (佐藤慶美) 5
- 会員からの報告「SNS に振り回されない子どもを育てる4つのキーワード」 (池田美とり) 6
- 本の紹介 「神様の御用人」 (YM) 7
- 活動記録 8



## 法務局 人権擁護委員研修会を受講して

日時：2017年2月13日 14:10~15:40

場所：大阪法務局

佐藤慶美



人権擁護委員になって4年目。3年1期なので2期目に入りました。当然のことなのですが新任の1期目は研修が多く、記憶力の衰えを感じてきた私にとって苦痛そのものでした。

また、大阪法務局本局は古い建物で、天井が低く暗いのです。少し「閉所・暗所恐怖症」気味の私には特につらいです。そして迎えた4年目の3次研修。丸二日間の研修案内を見て気が重かったのですが、なんと、そこに「APIS」の文字が！そういえばAPISの研修を受けるのは何年振りかしら？急にワクワクしてきて、どなたか講師なのかしら？と心待ちにしていました。朴さん、横山さん、久しぶりにお会いできてうれしかったです。

「高齢者・障害者について思い込みはありませんか？」のテーマでの研修の始まり、初めのO×クイズで自分の思い込みに苦笑いしました。実は、全部O（虐待・差別である）であろうと察していましたが、いやいやここは自分の気持ちに正直に考えてみよう！と向き合ったら、迷うこと迷うこと。同じ班の方々も、迷いながらしっかり間違えておられました。その後の内容も班で話し合うことに重点を置いていただき、しっかり共有できました。

年5、6回ほど「人権相談」の担当もあり、そのたびに「話は親身に聴き（傾聴）、その中に人権侵害は隠れていないか？と慎重にさがす。」ことに心がけているつもりですが、なかなか思い込みが邪魔をして疲れます。他のメンバーさんも「目からウロコ」だったらしく、思いやりのある疑いの目を持つことにしよう！と確認しあいました。

「人権」はとても奥深く、弱者と強者（この言い方はじつはあまり好きではないのですが）も、どちらが弱者？強者？とはっきりしないことが多く、自分の勉強不足がわかります。高齢の方や障がいを持っておられる方の本当の困りは何か？を見つけ、お節介過ぎない助けは何か？を考えて行動することを心がけます。「人権侵害を引き起こすベアリング」の図は、心に刻み付けておくようにしようと思いました。



ワクワクしていた私は、研修が始まる時はドキドキしていました。そして、終了後はこの研修を役にたてることができる私にワクワクしています。

